



会 議 録

会議の名称	行田市在宅医療・介護連携推進協議会 研修部会	
開催日時	平成29年10月12日(木) 開会； 18時00分・閉会； 18時45分	
開催場所	行田市産業文化会館 第2会議室	
出席者(委員)氏名	阿久津彰良、笠原利子、堀内 規、小林永治、島田 喬、原 寛和、小林雅世、馬渡夏美、本木瑞穂、鈴木武則、澤田千尋、鳥塚智子、嶋田由紀子、加藤里美、 川島 治	
欠席者(委員)氏名	古田 和也	
事務局	行田市高齢者福祉課地域包括ケア担当 行田市機能強化型地域包括支援センター緑風苑	
会議内容	1 自己紹介 2 11月22日研修会の役割分担 3 来年度の研修開催について 4 「嚥下」研修依頼団体と内容の確定 5 その他	
会議資料	(資料名・概要等) 次第	
その他必要事項		
会議録の確定		
確定年月日	主宰者記名押印	
29年 11月 9日	阿久津彰良  笠原利子 	

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
阿久津委員	<p>開会</p> <p>本日はお集まりいただきまして有難うございます。 これより第2回ふらっと会議を行ないます。</p>
	<p>自己紹介 原委員、小林（永）委員</p>
阿久津委員	<p>11月22日予定の研修会は移乗。ふらっと、団体、事務局が行なう役割分担の意見をお願いしたい。まず、ふらっとの役割についてはどうか？</p>
小林(雅)委員	<p>受付とアンケート回収を含め2名、司会進行、タイムキーパーが必要だが人数は相談。グループワークを50名予定しているので2名補助が必要。</p>
阿久津委員	<p>タイムスケジュールがまだできていない。これからメールでやりとりしていく。</p>
阿久津委員	<p>係として当日参加できない方は？原委員。</p> <p>18時に来られない方は？堀内委員、鈴木委員、小林(永)委員。</p> <p>18時に来られる8名でやれる範囲という事で。</p> <p>ふらっとの役割として、司会進行2名、タイムキーパー1名、グループワークの補助2名を決める。グループワークは10グループを予定し、1グループ5名を設定。そのため10名補助が必要。</p> <p>会場準備は椅子を並べるだけなので1時間あれば十分。</p> <p>8名の中で17時に来られる方は？</p> <p>6名挙手</p>

	役割、係として必要なものはあるか？
川島会長	スライドは使用するか？
阿久津委員	使用しない。
加藤委員	係は全部ふらっとで対応しないとイケないのか？
阿久津委員	それも検討事項である。係の人数を把握し、できないところは事務局に願います。ふらっとの有効的に活動できる人数は準備の段階から6名。ちなみに8名の中の私はリハビリ連絡会に入るので、実際は7名と考えておいていただきたい。
川島会長	どういうふうやっていくのかイメージがよく分からない。
阿久津委員	ふらっとのメンバーにはメールが送られているので承知していると思う。まずは、大雑把に総論を行ない、その後具体的なことをグループに分かれ実技を行なう。椅子を車椅子の代わりにする。ベッドからの車椅子への移乗は常に行なわれているので今回は削除する。椅子から椅子の移乗、椅子から床への移乗、入浴時裸体の状態での移乗は今一番大きい課題。会場は椅子さえあれば十分。2部構成を考えている。会場係は17時に来られる方をお願いする。受付、アンケートも早めに来られる方をお願いしたい。事務局は何時に来られるか？
事務局	まだ分からない。
阿久津委員	17時以降であれば来られるか？

事務局	はい。
阿久津委員	受付はアンケートの回収と合わせ2名と設定する。 会場の椅子を並べるのにどのくらいかかるか検討がつかない。
事務局	第3研修室は机と椅子が既に並んでおり、講義形式になっている。 まず机を移動する必要がある。資料はあるのか？
阿久津委員	今回は教科書的な資料など一切作らない。
小林(雅)委員	受付の時点でグルーピングしておくとうい。
笠原委員	事前に会場を見ておく必要がある。
島田(喬)委員	総論を行なう際、メモをとるために机は必要ではないか？
阿久津委員	見ることが優先なのでメモ等必要ないと思う。
島田(喬)委員	実技に入る際、参加者に机を動かして頂くとよい。
阿久津委員	開始時は、机と椅子はそのままの状態、その後参加者に動かしてもらおうこととする。では、主はふらっとで運営するので良いでしょうか。 まとめさせていただく。受付とアンケート係で2名、司会進行係は2名、タイムキーパー1名、グループワークの補助2名の合計7名。その他、事務局は1名をお願いしたい。
堀内委員	総論は何分くらいか？

阿久津委員	<p>20分を予定している。</p> <p>係を決定する。司会進行は阿久津委員、本木委員、タイムキーパー嶋田委員、受付は小林(雅)委員、アンケート回収は加藤委員、グループワーク補助は堀内委員、受付終了後、小林(雅)委員と加藤委員はグループワーク補助に入る。事務局の手伝いは不要となった。会場の大きさのイメージがつかない。どのくらいの大きさか？</p>
事務局	<p>会場は第1回から3回までの合同意見交換会で使用した場所。机を脇に寄せ、中央を空ける形となる。</p>
阿久津委員	<p>後で会場を確認する。</p> <p>次に来年度の研修開催月の決定について。前回は、認知症合同研修を行なう事が決まった。また、嚥下研修について、推進協議会の歯科医の委員から、嚥下研修を行ったほうが良いと意見があった。歯科医、看護師、言語聴覚士が入るかなどはまだ決まっていない。</p> <p>年4回くらい実施するとのことだったため、3月くらいには実施した方がよいか。2月はインフルエンザの時期で忙しいので3月に開催したい。また協議会の中で開催月を決定する。</p>
事務局	<p>県庁に確認したところ、介護施設でのレクチャーを行う場合、サービス提供時間に研修は行えないとの事。研修によって人員基準にサービスの提供が外れ、人員基準に満たない。減算が生じる。研修を受けた職員は労働とみなし、雇用の時間となる。</p>
小林委員	<p>研修という形でなく利用者さん含めて勉強するといった形はどうか？</p>
事務局	<p>サービスプログラムとして利用者全員のプログラムに入れる必要</p>

	があり、平等に提供しなければならない。
小林委員	ボランティアもそこに含まれるのか？例えば午後から来て歌をうたっていたりするのは？
事務局	それはサービス提供プログラムに入っているので問題ない。
小林委員	ボランティアの勉強会としては？
事務局	事業所のプログラムとして入っていれば問題ない。
阿久津委員	事業所のプログラムにいれる場合は、2ヵ月くらい前にはそれが確実にできていないと計画書に組み込めないという事になる。
委員	施設に行かなければ外れるのか？
事務局	別の場所での通常の研修という形となる。
澤田委員	労働時間からも外れることになるか？
事務局	それは事業所がどうみるか。
阿久津委員	研修開催月については、検討し、また皆様にお聞きしながら決めて行きたい。
小林委員	研修の順番だが、情報共有より先にできないか？
阿久津委員	情報共有と ICT の活用に関しては、前回のワーキンググループで出された課題で、実際どんなことを要求されているかわからない。

	<p>協議会がいつになるかわからない。今後の課題とする。</p> <p>合同研修に関してはどうか？認知症に関して何か課題は出ているか？</p>
事務局	<p>合同研修とは？</p>
阿久津委員	<p>市で行っている研修の中に認知症をいれるという話。</p>
事務局	<p>合同意見交換会として研修を行なうということか？</p> <p>これは在宅医療と介護の連携事業であり、連携に関する研修として意味合いを持たせたい。移乗、嚥下などスキルアップの面が非常に強いと感じる。医療と介護の連携をどうしていくかという内容の研修として合同意見交換会を開きたい。認知症としては、どのような内容か。</p>
阿久津委員	<p>認知症としては、医療と介護の連携の部分で考えているが、前回あがった意見だと、どちらかというスキルを感じが強い。</p>
笠原委員	<p>医療にも介護にも共通している課題だと議事録にはある。</p> <p>全部スキルととるのはどうか。</p>
阿久津委員	<p>分けるということは難しい。今後の課題とする。</p> <p>次の会議は11月9日（木）18時15分を予定する。議題のある方はメールで提示する事。皆様お疲れ様でした。</p> <p>閉会</p>

